



平成 27 年 5 月 8 日

各位

会社名 株式会社ツカモトコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 阿久津 和行
(コード番号 8025 東証第一部)
問合せ先 常務取締役本部担当 小林 史郎
(TEL 03-3279-1330)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 10 月 28 日に公表いたしました平成 27 年 3 月期通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。また、平成 27 年 3 月期において特別損失を計上することとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 27 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正

(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 27,500	百万円 100	百万円 50	百万円 1,500	円 銭 37.63
今回発表予想 (B)	27,251	159	139	1,286	32.26
増減額 (B-A)	△249	59	89	△214	
増減率 (%)	△0.9	59.0	178.0	△14.3	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	29,314	221	176	346	8.70

2. 修正の理由

連結業績予想としましては、売上高はほぼ予想どおりに推移いたしましたが、営業利益、経常利益は洋装事業における仕入コストの削減と、ホームファニッシング事業におけるアウトレット直営店が好調に推移したことが寄与し、予想を上回る見通しとなりました。

また、当期純利益につきましては繰延税金資産の取崩しによる法人税等調整額の発生により、予想を下回る見通しとなりました。

3. 特別損失の計上について

業務提携先企業に対する債権に回収の懸念が生じたため、貸倒引当金繰入額として 6 千万円、また、事業構造の改善に伴い、倉庫業における水着物流事業の廃止及び既存物流事業からの撤退により、事業構造改善費用として 2 億 1 百万円を特別損失として計上いたします。

(注) 上記の業績予想及び特別損失の金額につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上